

か  
る  
た  
で  
しもつけ再発見

『下野市ふるさとかるた』  
今月は「る」です

石橋地区では毎年7月の第3土曜日と日曜日にお祭りが行われます。土曜日の夕方から夜にかけて「おみこし広場」が、日曜日には愛宕神社の八坂祭が開催されます。

八坂祭は五穀豊穡と人々の健康を願い、六町（旭町、上町、石町、寿町、栄町、本町）を練り歩きます。普段は静かな駅前を通りもこの日はかなりは、露店が並びにぎやかになります。リズムカルで軽やかで、見ていると楽しい気分になります。

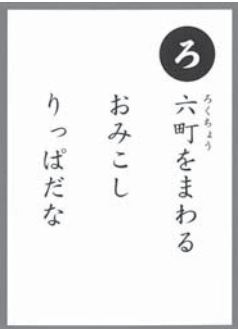
神輿は、普段は神社に鎮まる神霊が氏子町内、御旅所などへ渡御するにあたって一時的に鎮まるとされる輿で、一般に神社の神輿を「本社神輿」、氏子町会の神輿を



「町会神輿」と呼びます。町会神輿に青壮年が担ぐ「大人神輿」、女性が担ぐ「女神輿」、子どもの「子ども神輿」があります。

下野市には、下野ブランドとして認定されている小川政次氏があり、小川氏の製作する石橋江戸神輿は、昭和61年に栃木県伝統工芸品に指定されているほか、その功績により栃木県文化功労者表彰を受賞されています。

おみこし広場は、地元自治会などが地域の人々のふれあいの場を提供し地域社会の連帯感を強めるため30年前から開催されています。子どもたちの手作りみこしは、「カンピくん」などがいて、とても楽しいです。子どもたちの作るおみこしには、どんな願いが込められているのでしょうか。



男女共同参画社会

エンパワーメントに向けて

「エンパワーメント」とは、本来の能力を発揮でき、困難な状況にあっても前に進んでいく力、経済的に自立できる力、特に、女性が意思決定の場に参画する力など、様々な場面で「力をつけること」です。また、個人的に力をつけるだけでなく、連帯して力をつけていくという意味合いがあります。

個性や能力は、すべての人が潜在的にもっているものです。皆さんが自らの意識や能力を高めて、自分たちのことは自分で決め、主体的に行動する力をつけることで、人生の選択肢や活躍する場がさらに広がるのではないのでしょうか。



皆さん一人ひとりの「エンパワーメント」により、男性も女性も自らの意思で社会に参画し、互いに喜びも責任も分かち合える社会をつくっていきましょう。

まずは相談

洗濯用パック型  
液体洗剤の  
事故にご注意！

洗濯用パック型液体洗剤のフィルムは水に溶けやすいため、乳幼児が握ったり噛んだりしているうちにフィルムが破れてしまうことがあります。洗剤は子どもの手の届くところに置かないようにし、高い場所でも保管する際には、近くに足場になるものがないよう気を付けましょう。また、使用後は必ずふたをしつかり閉めて、保管場所にすぐ戻すよう習慣づけることも大切です。

もしも目に入ったり飲んだりしてしまった場合は、医療機関に相談、受診しましょう！

下野市消費生活センター  
専用ダイヤル(44)4883  
国分寺庁舎2階  
安心安全課内

相談日時 月～金曜日  
(祝日・年末年始を除く)  
午前9時～午後5時  
(正午～午後1時を除く)  
※来所での相談の場合は、事前に電話でご予約ください。

※土曜日の電話相談は栃木県消費生活センターへ  
0288-6625-2227

わかるかな？

まちがいさがし

2枚の写真には違っているところが3つあります。見つけてみてください。(印刷の汚れは除く。)

※答えは55ページ  
下野市歴史探訪ウォークラリー▶



音声版広報(デジタル版CD及びテーパー版)が無償でご利用できます。この音声版は音訳ボランティアさんのご協力をいただき作成しています。ご希望の方は、社会福祉協議会ボランティアセンター(43)1236までご連絡ください。